



FSCだより

北里大学獣医学部 附属フィールドサイエンスセンター

第 50 号 2013.8.30

FSCの設立趣旨

土地、植物、動物及びそれらを取り巻く環境を生命系として教育・研究を行うとともに、これらの研究成果を通して、広く地域社会の発展に寄与することを目的とする。

十和田農場から

久保田博昭主任八雲牧場から異動

4月1日付けで、八雲牧場から十和田農場に異動になりました久保田博昭です。異動から3カ月が経ちました。

八雲牧場では、牛の管理（放牧準備、管理、除角、去勢、離乳等、）を担当していました。

十和田農場では、圃場を担当しています。十和田農場でも、今年から化成肥料を昨年の半分に抑え、完熟堆肥の施用により圃場管理を始めました。

来年からは、八雲牧場同様に化成肥料の施用をやめ、完熟堆肥だけで圃場を管理する予定です。

八雲牧場での経験を十和田農場に活かせられるよう頑張りたいと思います。



八雲牧場から 新任職員の紹介

4月1日付けで佐藤真毅さんが、八雲牧場の新任職員として配属になりました。

ご実家が酪農家で幼少時代からお手伝いのしていたことから、草地・機械の担当として、収穫作業などの即戦力として、活躍中です。

北里八雲牛推進協議会が開催される

去る4月11日に北里八雲牛普及推進協議会が開催されました。消費者側である東都生協の担当者の方も来られ、これからの町内産の北里八雲牛の生産、普及について活発な意見交換が行われました。

放牧が開始される

5月23日より、放牧を開始しました。

今年も、雪解けが遅いのではないかと心配されましたが、なんとか、5月中に放牧開始することができました。

第6回「大学はおいしい!!フェア」に出展

5月29日～6月8日まで、新宿高島屋にて第6回「大学はおいしい!!フェア」に八雲牧場から山田主任、十和田農場から田中さんが参加しました。昨年に引き続き今回も、北里大学海洋バイオテクノロジー釜石研究所から「福香ビール」の出店がありました。八雲牧場の加工品には、リピーターが多く、特にコンビーフが好評でした。「福香ビール」は完売したそうです。

今期グラスサイレージの収穫開始

6月28日より今期のグラスサイレージの収穫を開始しました。バッタ対策も含め刈り取り時期を遅らせ、収穫量確保を重点的に行いました。水分は昨年より高めですが、十分量を確保でき職員もホッとしています。

(編集担当：畔柳 正)